



# あかま

赤保発 第65号  
平成29年8月1日  
赤間保育園



## ～第22回 童謡まつり in あかま～

童謡ステージでは、子どもたちは素敵な笑顔と元気な歌を披露してくれました。



もも組さん、上手!



ひょっこり ひよ  
うたんじ〜ま♪

いらっしやいませ〜!



さ〜の  
よいよい

おばけ屋敷…  
怖いかな〜!



7月15日(土)に行った童謡まつりは、今年も大賑わい! 園舎改築のためこの園舎での開催は、最後となりましたが地域の方や卒園児さんなど多くの方にご参加頂き、有り難うございました!  
来年の新園舎での童謡まつりもお楽しみに…

## たくましくなっている子どもたちの姿に感動ですね…

プール日和の日が続いています。子どもたちは夏の暑さなんて何のその、笑顔で毎日水遊びや虫とりなど、元気いっぱい夏ならではの遊びを見つけては遊んでいるようです。

これからの時期、お盆を過ごしたり、旅行に出かけたり、故郷に帰省したり、外出する機会も多くなることでしょう。この夏、子どもたちはいろいろな体験や経験を通して大きく成長していくことと思います。

私は、子どもたちが、楽しかったこと、うれしかったことなど、心に残った出来事を、目を輝かせながらお話してくれることを、今からとても楽しみにしています。ご家庭でもお子様とのお話に大きな花を咲かせていただきたいと思います。

さて、9月より3回に亘り、つき組さんの「わくわくキャンプ」が始まります。

非日常の生活の中で、「衣・食・住」の大切さ、有難さを感じる。そして、友だちや保育者と一緒にキャンプを楽しみ、協力して取り組むことを「ねらい」に子どもたちと保育者とで、3グループに分かれ1泊2日のキャンプを王丸で実施いたします。便利な物がたくさん溢れている生活から離れ、「非日常の体験」「協同的な学び」を経験することを目的とした活動です。この活動は、むやみに保育者が手を貸すことはなく、時間を心行くまで使い、子ども自身がつくりあげる活動であり、子ども一人ひとりの個性を認めながらも、協調性を大切に、一つの活動を創りあげていく活動です。テント張りや、日を熾す、その日の食事の確保、トイレなど、生活に必要なものを考え、子どもたち同士が話し合いながら、何が必要なのか、何をすれば良いのか、子ども自身が見出しながら1泊2日という長い時間を、友だち、保育者と共に過ごしていきます。そのために、通常保育の中で、キャンプに向け、「テント張りの練習」や「かまどづくり」など事前に経験をしたり、食事で何をつくるのか、またキャンプ活動で何を行うのか等について、子ども同士の話し合いを密に行い、キャンプに繋げていきたいと考えています。また、職員につきましても、王丸という自然環境の中で子どもたちと過ごすことにおいて、安全面・衛生面の確認、時間の予測や配慮事項についてもしっかり検討を重ねていきたいと思っています。食事の内容につきましても、子どもたちの希望を汲みいれながら、栄養士と連携を図り食材などを決めていきたいと思っています。初めての「わくわくキャンプ」が、子どもたちのこれからの「生きる力・生き抜く力」に少しでも繋がることを切に願ひ、実施していきたいと思っています。保護者の皆様におかれましては、園外でのお泊りになることで、ご心配も大きいことと思いますが御協力をよろしくお願いいたしますとともに、どうぞ、そっと子どもたちの姿をご覧にいらしてみてください。

この時期は、子どもたちも疲労から食欲がなくなったり、体調や生活リズムが崩れやすくなる季節でもあります。「よく食べ・よく眠り・よく遊び」をモットーに、暑い夏を健康的に過ごすことができるよう、留意していきたいと思っています。

最後になりましたが、平成20年3月に告示化され、翌年4月1日に施行された「保育所保育指針」に関するお願いです。その中の第4章「保育の計画及び評価」で、保育所入所児童について、保育所から就学先となる小学校へ子どもの育ちを支える資料を「保育所児童保育要録」として送付することになっています。「保育要録」は、保育所での子どもの育ちをそれ以降の生活や学びへとつなげていき、小学校において子どもの育ちを支え、子どもの学習を助けるものとなるよう、子どもの最善の利益を考慮し、保育所から小学校へ子どもの可能性を受け渡していくものです。この点につきましても、保護者のみなさまのご理解をお願いいたします。

(園長)

# 年間テーマ：「世代を超えた絆」 ～寄り添いて～

## 8月の目標<各クラス・給食室>

### つき組（5歳児）

- ・暑さの中で水分補給や休憩を十分に摂り、健康に過ごす。
- ・キャンプに向けて、仲間と共に力を合わせて活動をすすめる。
- ・人の話を最後まで静かに聞く。

### もも組（2歳児）

- ・自分の気持ちを言葉で伝えたり、会話を楽しむ。
- ・友だちや保育士と一緒に夏ならではの遊びを思いきり楽しむ。

### ほし組（4歳児）

- ・十分な休憩や水分補給を行いながら、全身を使って遊ぶ。
- ・同年齢、異年齢の友だちに対して、思いやりを持って関わろうとする。

### さくらんぼ組（1歳児）

- ・友だちや保育士との関わりの中で、玩具のやり取りを楽しんだり、好きな遊びを楽しむ。
- ・簡単な衣服の着脱やスプーンを使っての食事など、自分のやりたいことをやってみようとする。
- ・夏の遊びを思い切り楽しむ。

### ゆき組（3歳児）

- ・夏ならではの遊び（水遊びや泥んこ遊びなど）を思いきり楽しむ。
- ・自分の思いを伝えながら、友だちと好きな遊びを楽しむ。

### さくらんぼ組（0歳児）

- ・保育士や友だちと一緒に、水遊びや沐浴を楽しむ。
- ・栄養や休息を十分にとり、安定した生活リズムの中で元気に過ごす。



### 給食室

- ・夏野菜を多く使ったメニューを提供する。
- ・食事のマナーでお皿の持ち方、置き方、大切さを伝える。
- ・5歳児のキャンプに向けての取り組みで野菜の切り込みの練習を行う。

是非、お子さんと  
一緒にご覧下さい

## 8月のあかまっこミュージアム

### 《つき組》 「夏の風景」

- ・子どもたちの大好きなセミが木にとまっている様子をクレパス、はさみ、色紙で表現しました。今回の制作の内容は、子どもたち自身で考えました。

### 《もも組》 「花火」

- ・クレヨンで花火をかき、絵の具ではじき絵をしました。初めてはさみを使い折り紙の一回切りに挑戦し、のりで貼りました。

### 《ほし組》 「すいか」

- ・はさみで丸く切った後に大筆ですいかの模様や小筆ですいかの種を描きました。

### 《さくらんぼ組（1歳児） （低月齢）「ひまわり」

- ・紙皿に色紙を破って花びら形に貼り、中央に子どもたちの顔の写真を、葉っぱを手形にして作りました。

### （高月齢）「魚」

- ・小さく切ったホログラムの紙をのりで貼り、お魚を作りました。また、24人全員の魚を並べると大きな魚になりました。

### 《ゆき組》 「花火」

- ・水でうすめた絵の具をストローを使って吹き、花火を表現しました。花火の横には、3枚の折り紙を三角に折り、のりで組み合わせて作ったお星様が輝いています。

### 《さくらんぼ組（0歳児） 「おばけ」

- ・保育士と一緒に丸めた花紙を袋の中に入れ両手形を取り、おばけをつくりました。



## 8月の行事表

日	曜	園行事	研修 その他	地域 支援	日	曜	園行事	研修 その他	地域 支援
1	火				17	木	毛筆⑨ (5歳児)	実習生 (村中さん・日高さん) ～26日まで	
2	水		宗福保「研究委員会」		18	金	あかま交流会 (5歳児)		
3	木	毛筆⑦ (5歳児)	実習生 (山崎さん) ～15日まで		19	土	異年齢活動終了 布団持ち帰り	防災自主点検	
4	金				20	日			
5	土	異年齢保育 布団持ち帰り	防災自主点検		21	月		爪・しらみチェック 乳児研修会	
6	日				22	火		職員会議①	
7	月	異年齢活動	爪・しらみチェック 実習生 (西さん) ～ 18日まで		23	水	不審者防犯教室 (4・5歳児)	宗保「主任研修」 職員会議② 全職員研修会	
8	火				24	木	毛筆⑩ (5歳児) 身体計測	職員会議③	
9	水	保育所指導監査 (福岡県・宗像市)	宗福保「発達支援委 員会」		25	金	誕生会	小学校連絡会	
10	木	毛筆⑧ (5歳児)			26	土	異年齢保育	防災自点検	
11	金				27	日			
12	土	異年齢保育	防災自主点検		28	月		爪・しらみチェック	
13	日				29	火			
14	月		爪・しらみチェック 実習生 (橋本さん) ～18日まで		30	水			
15	火				31	木			
16	水		実習生 (加藤さん・ 永野さん) ～26日まで						

### <送迎時におけるお願い>

車での送迎は、鴨川医院→城山中学校は一方通行でお願い致します。

第二駐車場のご利用時間 (原則として)

※午前8時～午前9時 午後4時30分～午後6時

### <仮設図書への引っ越しについて>

9月3日(日)に引っ越しを行います。

詳しくは、後日お手紙を配布致します。

### <しらみ発生時の帽子の貸し出しについて>

8月よりしらみが発生していない子どもへの帽子の貸し出しを行っていきます。

園ではしらみ発生時において全園児の帽子を昼休みに煮沸を行っています。帽子の着用は子どもの(安全・事故予防)の為にとても大切な物です。

日々の帽子の準備をどうぞよろしくお願い致します。

### <お盆の利用について>

保護者の皆さまには、土曜保育のご協力を頂きましてありがとうございます。

お盆の利用につきましても、土曜保育と同様に食材の発注及び職員の配置等がありますので掲示している用紙にご記入くださいますようお願い致します。

